

Q&A(セルフジャッジの場合)

Q1、自分のロブが浅くなった時に、「ケア！」などの声を出すのは妨害か？

A、相手の打つタイミングかどうか、打つタイミングで言うとヒンダランス(失点) 声の大きさではなく、相手が妨害を受けたかどうかのタイミングがキーポイント。必ずロービングを呼ぶ。

Q2、ポイントの食い違い、相手がポイントを覚えていない場合どうするか？

A、ポイントを確認していってお互い覚えている(合意できる)ポイントを足してそこから試合再スタート。

Q3、スマッシュを打とうとしたときに、レットがかかり、打つ前か打った後かで食い違った場合は？

A、ロービングを呼ぶ。
セルフジャッジなので話し合うしかないが、話し合いが並行して決着がつかないときはレットの扱いにするしかない。

Q4、試合中靴紐が切れてしまった場合、交換の時間は与えられるか？

A、用具の不具合が適用される。この間は理にかなった時間で直すことができる。

Q5、グリップがなかなか巻けない、交換したい場合の時間は？

A、グリップテープは用具の不具合とみなされない。
交換に時間がかかると、タイムバイオレーションとなる。

Q6、サーバーがネットとコールしてやりなおした。

A、サーバーもレットを言えるようになったので、やり直せる。